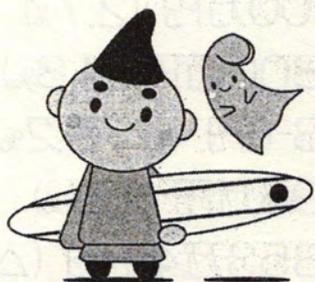


茅ヶ崎市の財政状況について



茅ヶ崎市財務部

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして

1. 令和元年度予算について

令和元年度 当初予算の構成

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして

予算総額 1378億9837万円 (△1.6%)

1) 一般会計予算 722億5597万3千円 (△3.3%)

※当初予算及び肉付け予算の総額

2) 特別会計予算 656億4239万7千円 (0.4%)

- ア) 国民健康保険事業 230億7100万円 (△0.7%)
- イ) 後期高齢医療事業 33億5400万円 (2.7%)
- ウ) 介護保険事業 156億9800万円 (4.8%)
- エ) 公共用地先行取得事業 7390万3千円 (△79.2%)
- オ) 公共下水道事業 93億1196万円 (2.6%)
- カ) 市立病院事業 141億3353万4千円 (△2.2%)

令和元年度 一般会計目的別歳出 前年度比較

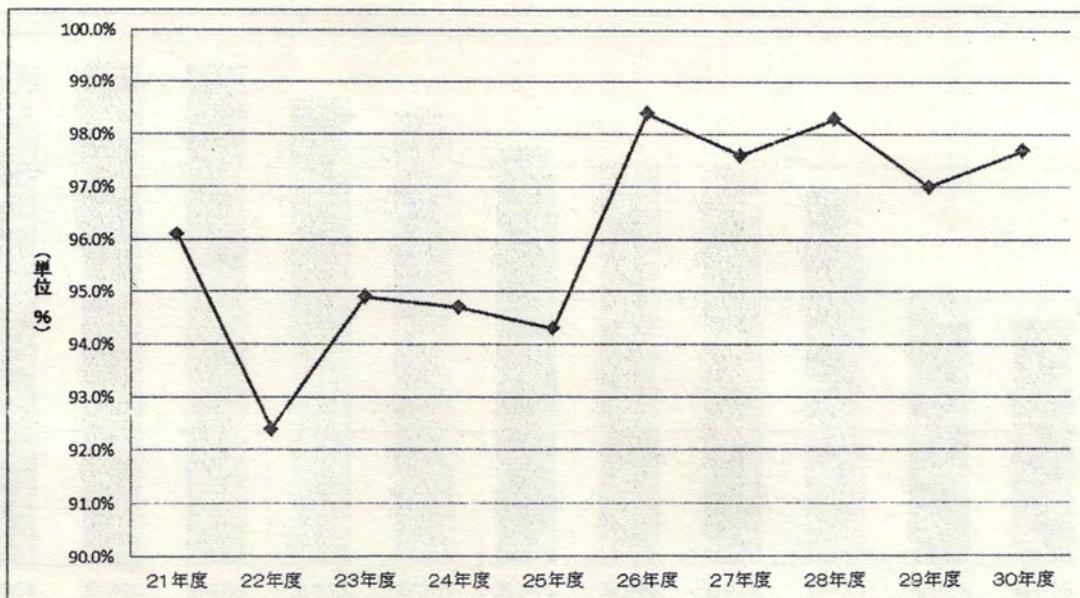
新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして

(単位:千円)

区分	内容	令和元年度	平成30年度	比較	
		当初予算・肉付け予算の合計額	当初予算額	増減額	伸び率
1 議会費	市議会の活動・運営のためのお金	427,600	432,389	△ 4,789	△ 1.1 %
2 総務費	全般的な管理事務、徴税、戸籍、統計、選挙などのお金	9,326,490	11,328,248	△ 2,001,758	△ 17.7 %
3 民生費	生活保護、児童手当などの福祉のためのお金	34,045,435	31,951,768	2,093,667	6.6 %
4 衛生費	ごみ処理の経費や健康維持のためのお金	7,868,889	7,924,885	△ 55,996	△ 0.7 %
5 労働費	雇用対策や勤労者の福利厚生のためのお金	290,808	234,278	56,530	24.1 %
6 農林水産業費	農業・畜産業・漁業の振興のためのお金	339,493	370,748	△ 31,255	△ 8.4 %
7 商工費	産業や観光の振興のためのお金	1,852,308	2,466,600	△ 614,292	△ 24.9 %
8 土木費	道路や街路の整備のためのお金	6,332,376	7,785,161	△ 1,452,785	△ 18.7 %
9 消防費	消防活動のためのお金	2,469,781	2,468,199	1,582	0.1 %
10 教育費	小・中学校教育、公民館・図書館などのお金	4,662,843	5,239,802	△ 576,959	△ 11.0 %
11 災害復旧費	大雨、暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するためのお金	3,000	3,000	0	0.0 %
12 公債費	借入金の返済のためのお金	4,586,950	4,474,922	112,028	2.5 %
13 予備費	予算編成時に予見し難い歳出予算の不足に充てるため計上されたお金	50,000	50,000	0	0.0 %
歳出合計		72,255,973	74,730,000	△ 2,474,027	△ 3.3 %

2.茅ヶ崎市のこれまでの 財政状況について

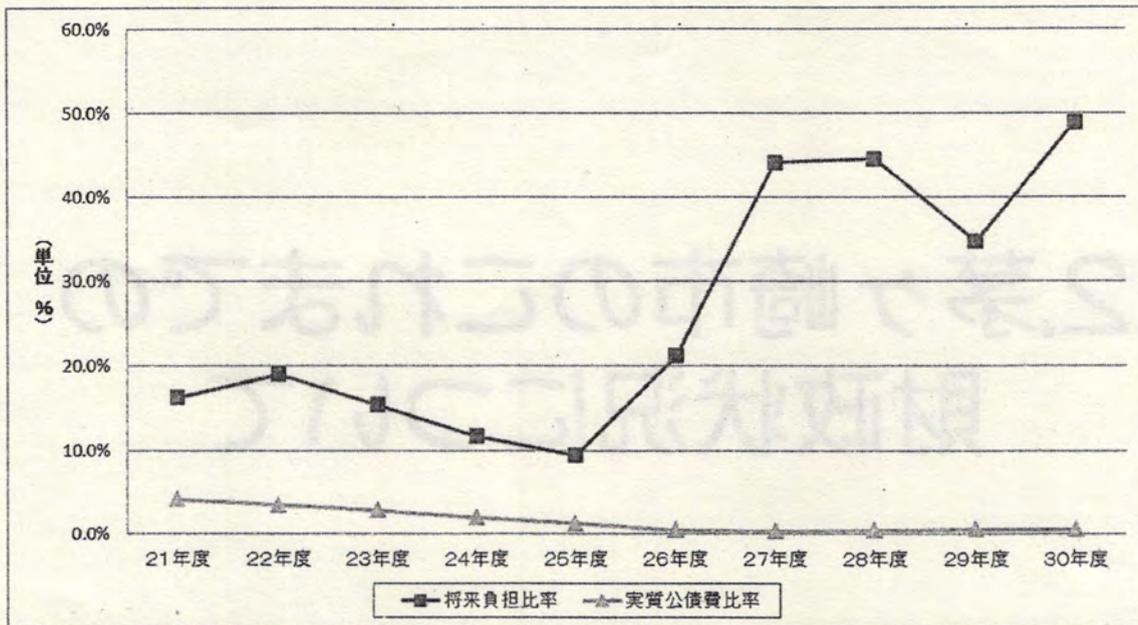
経常収支比率の推移



	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
経常収支比率	96.1%	92.4%	94.9%	94.7%	94.3%	98.4%	97.6%	98.3%	97.0%	97.7%

健全化判断比率の推移

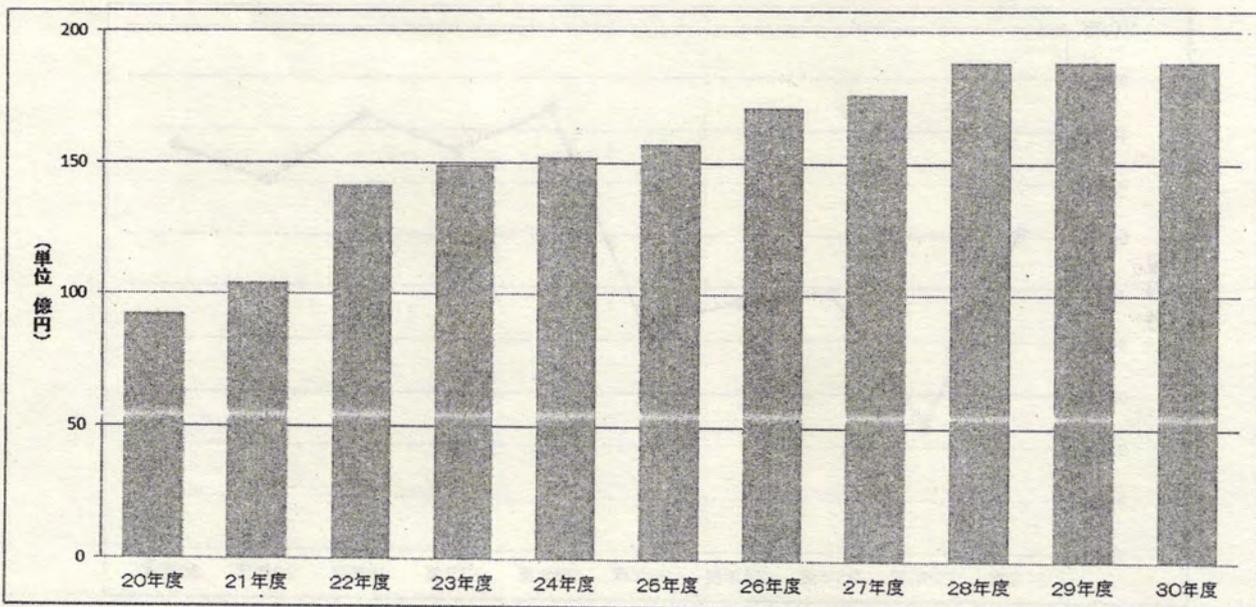
新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
将来負担比率	16.3%	19.0%	15.4%	11.7%	9.4%	21.2%	44.1%	44.5%	34.7%	48.9%
実質公債費比率	4.1%	3.4%	2.8%	1.9%	1.2%	0.4%	0.3%	0.4%	0.5%	0.5%

扶助費の推移

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして

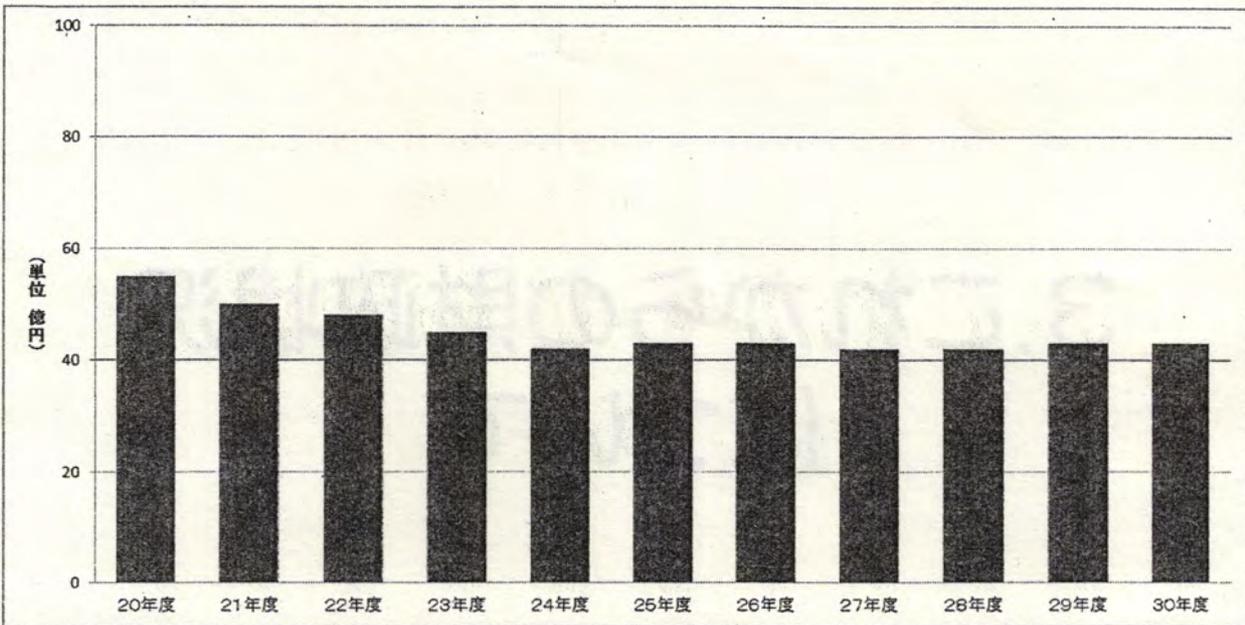


(単位：億円)

20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
92	104	141	149	152	157	171	176	188	188	188

公債費の推移

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして

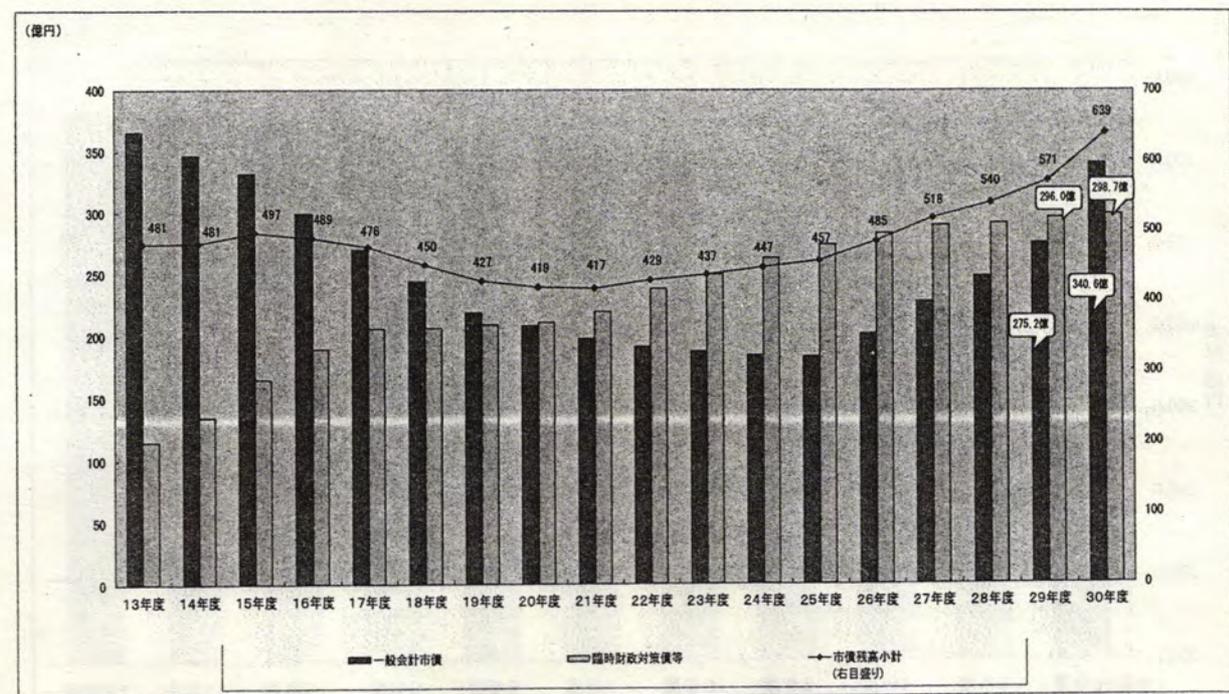


(単位: 億円)

20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
55	50	48	45	42	43	43	42	42	43	43

一般会計の市債残高の推移

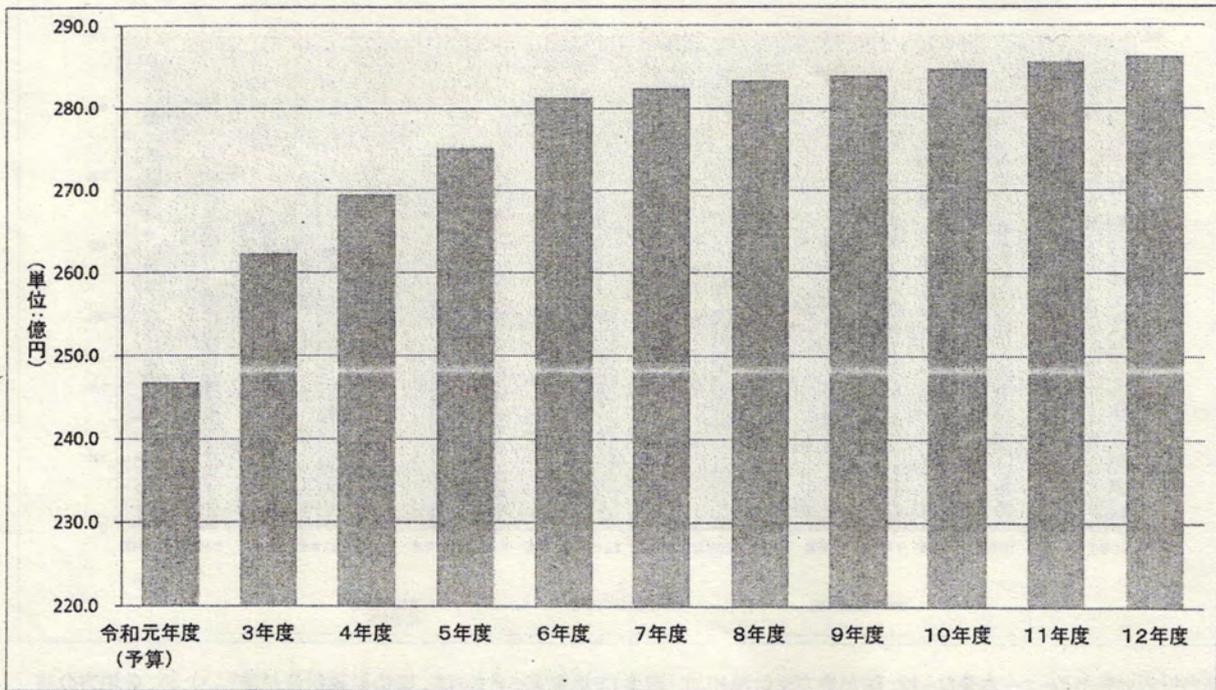
新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



『臨時財政対策債』とは～本来ならば、国が地方交付税として「現金」で用意すべきものを、国の財政状況が厳しいため、各地方公共団体がそれぞれ借入れをすることで不足分を確保している。その借入金を「臨時財政対策債」という。この臨時財政対策債の元金と利子の返済に対しては、国が地方交付税を措置することとなっている。

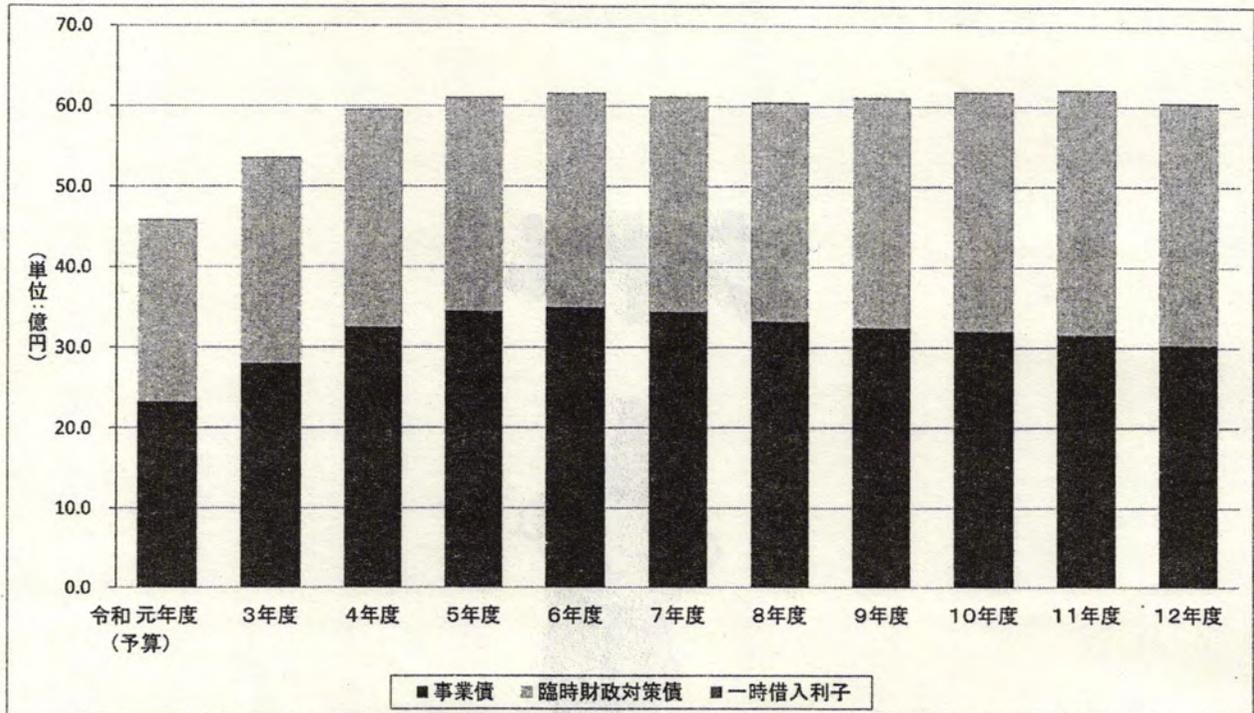
3.これからの財政状況 について

扶助費等の将来推計



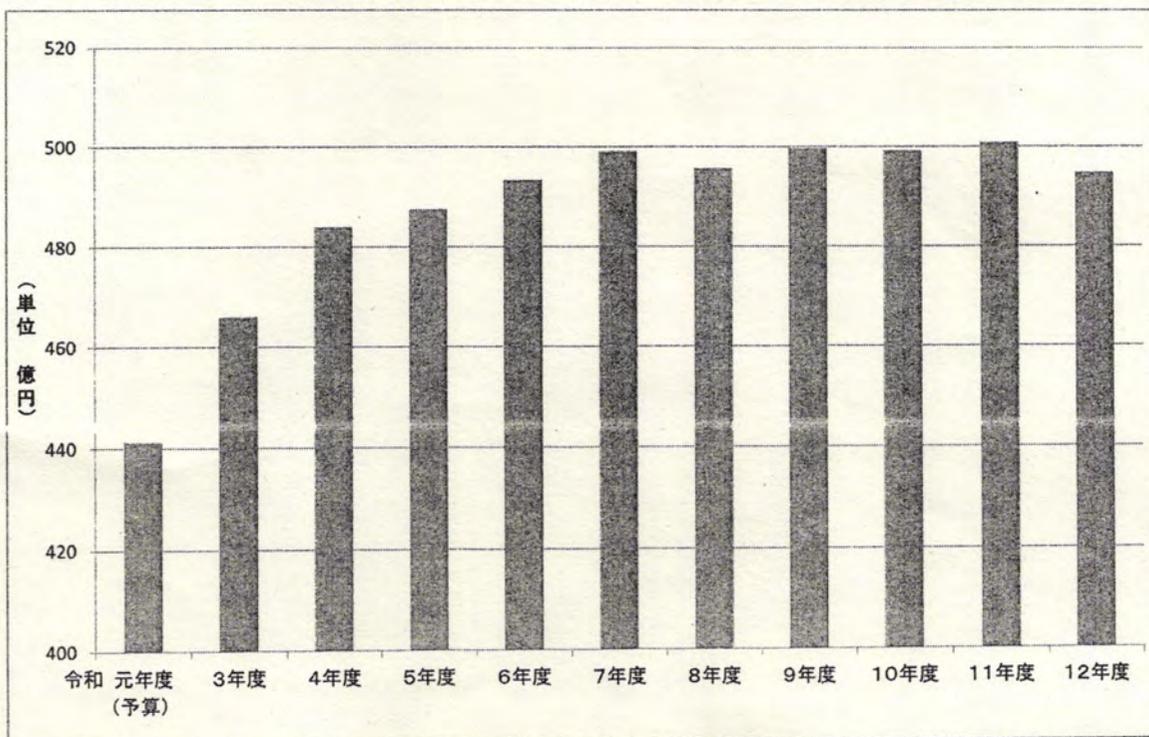
公債費の将来推計

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



義務的経費 (人件費・扶助費等・公債費) の将来推計

新たな時代に対応できる
茅ヶ崎をめざして



➡ 義務的経費が増加すると、政策的経費にまわる
財源が少なくなる

おわり

